

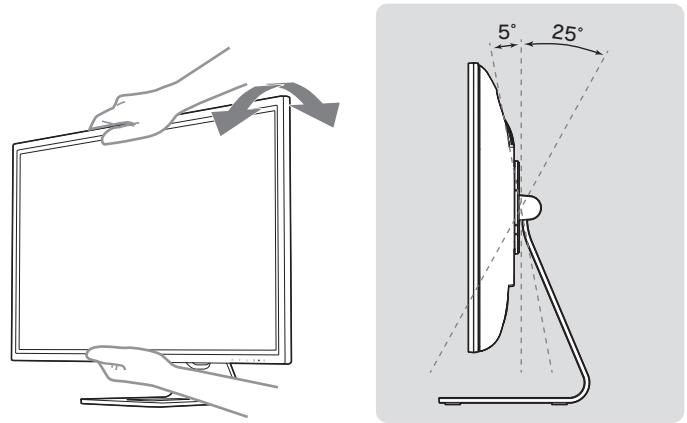
取扱説明書

4K対応28型ワイド液晶ディスプレイ
LCD-M4K281Xシリーズ



角度を調整する

本製品のディスプレイ部は、前に5°、後ろに25°の範囲で調整してください。
調整の際は、下図のように両手で上下のフレーム部分を持ってください。



この度は弊社製液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

ユーザー登録について

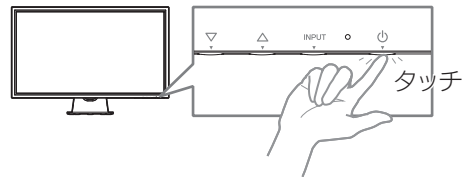
- 「IOPortal」で登録できます。 <https://iportal.iodata.jp/> ユーザー登録に必要なシリアル番号 (S/N) は、本製品の背面のシールに印字された12桁の英数字です。

ご注意：角度の調整について

- 記載された範囲以上に倒して使わない
本製品が転倒または破損するおそれがあります。
- 調整の際は、手や指をはさまないように気をつける

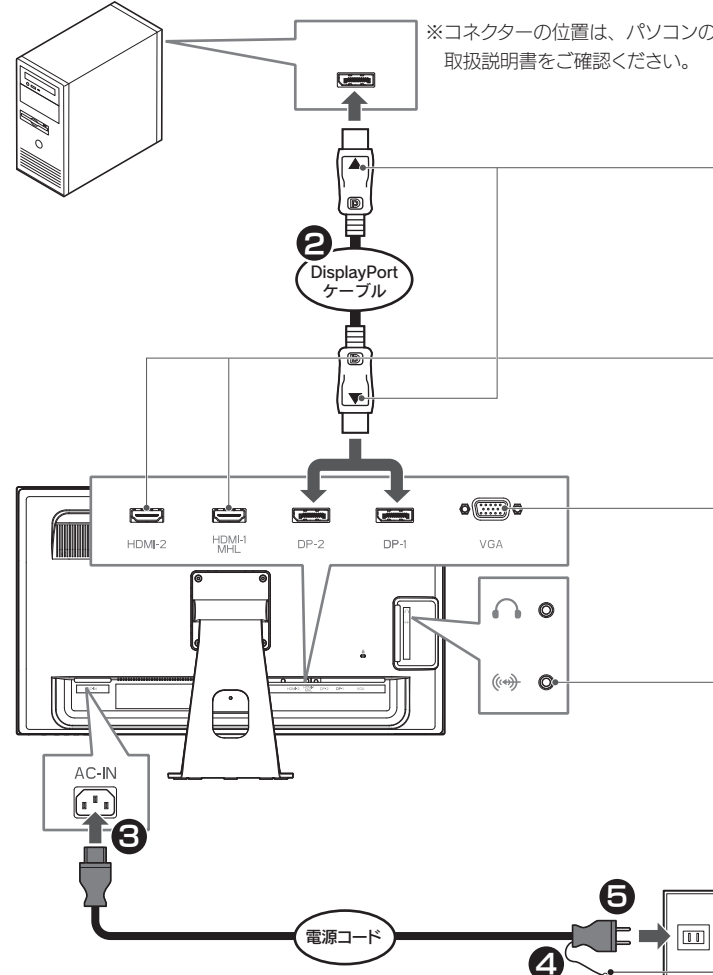
つなぐ

- 1 本製品とパソコンの電源がオフになっていることを確認する
- 2 本製品とパソコンをつなぐ
添付の DisplayPort ケーブルでパソコンとつなぎます。
- 3 電源コードを本製品につなぐ
- 4 アースを接続する
- 5 電源プラグをコンセントにつなぐ
- 6 本製品とパソコンの電源をオンにする



以上で、本製品をお使いいただけます。

パソコン



DisplayPortケーブルの▲について

- DisplayPort ケーブルを取り外す際は、コネクターの矢印部分 (▲) を押さえ、ロックを解除しながら取り外してください。

映像機器、モバイル機器とつなぐ

- 添付の HDMI ケーブルで映像機器とつなぎます。
- 別述用意した MHL 対応機器用の MHL ケーブルで、MHL を持つモバイル機器とつなぎます。
(HDMI-1 MHL のみ)

パソコンとVGAでつなぐ (アナログ入力)

- VGA とパソコンを、別述用意したアナログ RGB ケーブルでつなぎます。
 - 本製品からパソコンの音声を出力する場合は、別述用意したオーディオケーブルもつなぎます。
- ※アナログ RGB ケーブルは、コネクターのネジでしっかり固定してください。
- ※最大解像度で使えません。本製品を最大解像度で利用したい場合は、DisplayPort でつないでください。

ご注意：アースについては以下を守る

- 必ずアースをつなぐ。アースがつながれていない状態で万一故障した場合、感電の恐れがあります。
- 電源プラグをコンセントにつなぐ前に、アースをつなぐ。
- アースを外す前に、必ず電源プラグを抜く。
- アースをコンセントに挿入、接触させない。
火災・感電の原因になります。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

- 危険** この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
- 警告** この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
- 注意** この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼ 絵記号の意味

- 禁止**
- 指示を守る**

危険

- 本製品を修理・分解・改造しない
火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

警告

- 雷が鳴り出したら、本製品や電源コードには触れない
感電の原因になります。
- 本製品の取り付け、取り外し、移動の際は、必ず先にパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントから電源コードを抜く
電源コードを抜かずにおこなうと、感電の原因になります。
- 本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間からしみ込み、火災・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海洋、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの (コップ、花瓶など) を上に置かないでください。
・掃除は必ず乾いた布でおこなってください。
・万一、AC アダプターや本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。
- 梱包用のビニール袋や取り外した小さな部品 (ネジなど) を乳幼児の手の届くところに置かない
ビニール袋をかぶったり、小さな部品を誤って飲み込んだりすると、窒息の原因になります。

電源 (コード・プラグ) について

- 電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない
電源コードから発煙したり火災の原因になります。
- AC100V (50/60Hz) 以外のコンセントにつながらない
発熱、火災の恐れがあります。
- 電源コードにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはいしない
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。
電源コードの芯線 (電気の流れるところ) が断線したり、ショートし、火災・感電の原因になります。
- ゆるいコンセントにつながらない
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元で差し込んでもゆるみがある場合にはつながらないでください。発熱して火災の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない
電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、火災や感電の原因になります。
- 添付の電源コードは、他の機器につながらない
火災や感電の原因になります。添付の電源コードは、本製品専用です。
- コンセントまわりは定期的に掃除する
長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つまったホコリが湿気などの影響を受けて、火災の原因になります。(トラッキング現象)
トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜いて乾いた布で電源プラグをふき掃除してください。
- 煙が出たり、変な臭いや音が出たら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く
そのまま使うと火災・感電の原因になります。
- じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保水性の高いものを近くで使わない
火災の原因になります。
- 熱器具のそばに配線しない
電源コード被覆が破れ、火災や感電、やけどの原因になります。
- テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する、たこ足配線はしない
テーブルタップの定格容量 (11500W などの記載) を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、火災の原因になります。

- 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
火災の原因になります。

故障や異常のまま、つながない

本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、火災・感電・故障の原因になります。

液晶パネルから漏れた液体 (液晶) には触れない

漏った液晶パネルの表面を破壊し、中の液体 (液晶) が漏れた場合には、液体を口や目、吸い込んだり、皮膚につかないようにしてください。万が一、液体が目や口に入った場合は、すぐに水で 5 分以上洗い、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣服に液体が付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で洗い流してください。そのまま放置すると、皮膚や衣服を傷めます。

注意

- 眼精疲労を防ぐため、以下を守る
ディスプレイを見る作業を続けるときは、作業場を 300 ~ 1000 ルクスの明るさにしてください。
また、連続作業をするときは、1時間 10 分から 15 分程度の休憩をとってください。長時間ディスプレイを見続けると、眼に疲労が蓄積されます。

- 電源を入れた状態で、おお向け、横たおし、逆さまにして使わない
内部に熱がこもり、発火のおそれがあります。

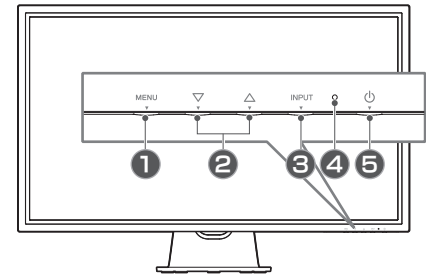
- ディスプレイの角度や高さ調整時に、指をはさまないように気をつける
けがの原因となります。

電源 (コード・プラグ) について

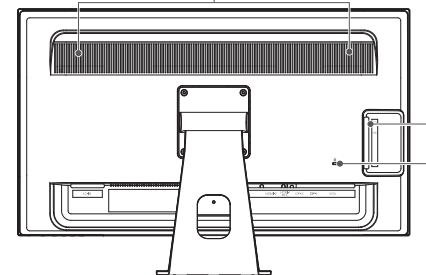
- 人が通行するような場所に配線しない
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

各部の名称

前面



背面



5 INPUT (入力 / AUTO ボタン)

アナログ / DisplayPort / HDMI 入力の切替や設定メニューの決定などに使います。
長押し (3 秒) で、映像の位置を自動調整します。(アナログのみ)

4 電源ランプ

- 電源オフ時 : 消灯
- 電源オン時 : 青色
- 節電状態時 : 橙色

5 (電源ボタン)

電源をオン / オフします。

6 スピーカー

音声を出力します。

7 (イヤホン端子)

- イヤホンをつなぎます。
 - イヤホンを耳に付けたままつながない。
音量によっては、耳をいためる原因となります。
 - 音量を上げすぎない。
大音量を長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えます。

8 (盗難防止ホール)

市販のセキュリティケーブルを取り付けることができます。

1 MENU (メニューボタン)

メインメニューを表示 / キャンセルします。

2 ▽ / △ 設定メニュー上で、項目を選んだり、調整値を増減します。

※設定メニューが表示されていないときに押すと、▽ で音声設定、△ でブルーリダクション設定を開きます。
※設定メニューが表示されていないときに ▽ 長押し (3 秒) で、設定メニューをロック / ロック解除します。

もっと便利に使う方法を見る

本製品の詳しい情報は、『画面で見るマニュアル』に記載されています。

- サブウィンドウ機能(PIP) ○画面分割機能(POP)
- 映像機器とつなぐ ○設定メニューの内容
- VESA金具の取り付け方 ○ハードウェア仕様など

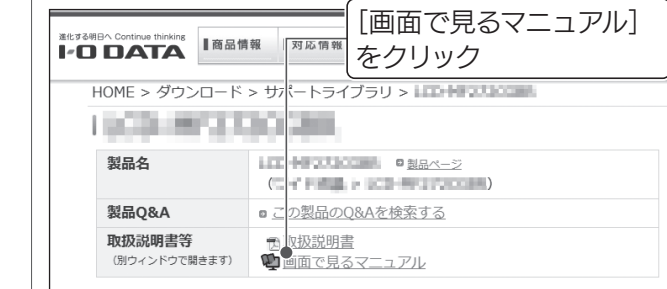
開き方

1 以下にアクセス

<http://www.iodata.jp/r/4724>



2 [画面で見るマニュアル] をクリック



使用上の注意

■画面の焼き付きを防ぐために

- 同じ画面を長時間表示させると画面の焼き付きを起こすことがあります。
 - パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切ってください。
 - なるべく、省電力機能またはスクリーンセーバー機能をご使用ください。

■お手入れのために

- 表示面が汚れた場合は、脱脂綿が柔らかいきれいな布で軽く拭き取ってください。
- 表示面以外の汚れは、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませて軽く絞ってから、軽く拭いてください。ベンジンやシンナーなどの溶剤は避けてください。
- 表示面に水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などがついた場合はすぐに脱脂綿や柔らかい布などで拭き取ってください。放置しておく则表示面が変色したり、シミの原因になります。また、水分が内部へ入ると故障の原因になります。

■バックライトについて

本製品に使用しているバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、チラツいたり、点灯しないときは、新しい液晶パネルへの交換が必要です。
※ご自分での交換は絶対にしないでください。交換等につきましては、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

- 液晶パネルは非常に高価です。有料による液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。

■有寿命部品について

- 本製品には、有寿命部品 (バックライト、アルミ電解コンデンサ) が含まれています。
- 有寿命部品の寿命は、使用頻度や使用環境 (温湿度など) 等の条件により異なります。
- 本製品は、一般家庭やオフィスでの使用を想定して設計されていますので、それ以外の環境でご使用される場合は、寿命が短くなる場合があります。

■連続使用について

本製品は、24 時間連続使用を前提とした設計ではありません。
有寿命部品の消耗を加速させる原因となりますので、24 時間連続でのご利用は避けてください。

■その他

- お使いにならないときは、ほこりが入らないようカバーなどをかけてください。
- 台座を持って本製品を移動させないでください。
- 表示部の周囲を押さえたり、その部分に過度の負担がかかる状態で持ち運んだりしないでください。ディスプレイ部が破損する恐れがあります。
- ディスプレイ部の表面は傷つきやすいので、工具や鉛筆、ボールペンなどの固いもので押したり、叩いたり、こすったりしないでください。
- 表示面上に滅点 (点灯しない点) や輝点 (点灯したままの点) がある場合があります。これは、液晶パネル自体が 99.999% 以上の有効画素と 0.001% の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障、あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。
- 見る角度や温度変化によっても色むらや明るさのむらが見える場合があります。これらは、故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

免責事項・規格

■免責事項について

- 地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の保証条件は、裏面の「ハードウェア保証規定」をご覧ください。
- 本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

■VCCI 規格について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

■J-Moss について

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法 (JIS C 0950)」に基づきグリーンマークを表示しております。
化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<http://www.iodata.jp/jmoss/>



✂ (キリトリ線)

ハードウェア保証書

型番	LCD-M4K281Xシリーズ
保証期間	ご購入日より 36ヶ月間有効です
ふりがな	
お名前	
TEL. () -	
客先住所	
様	

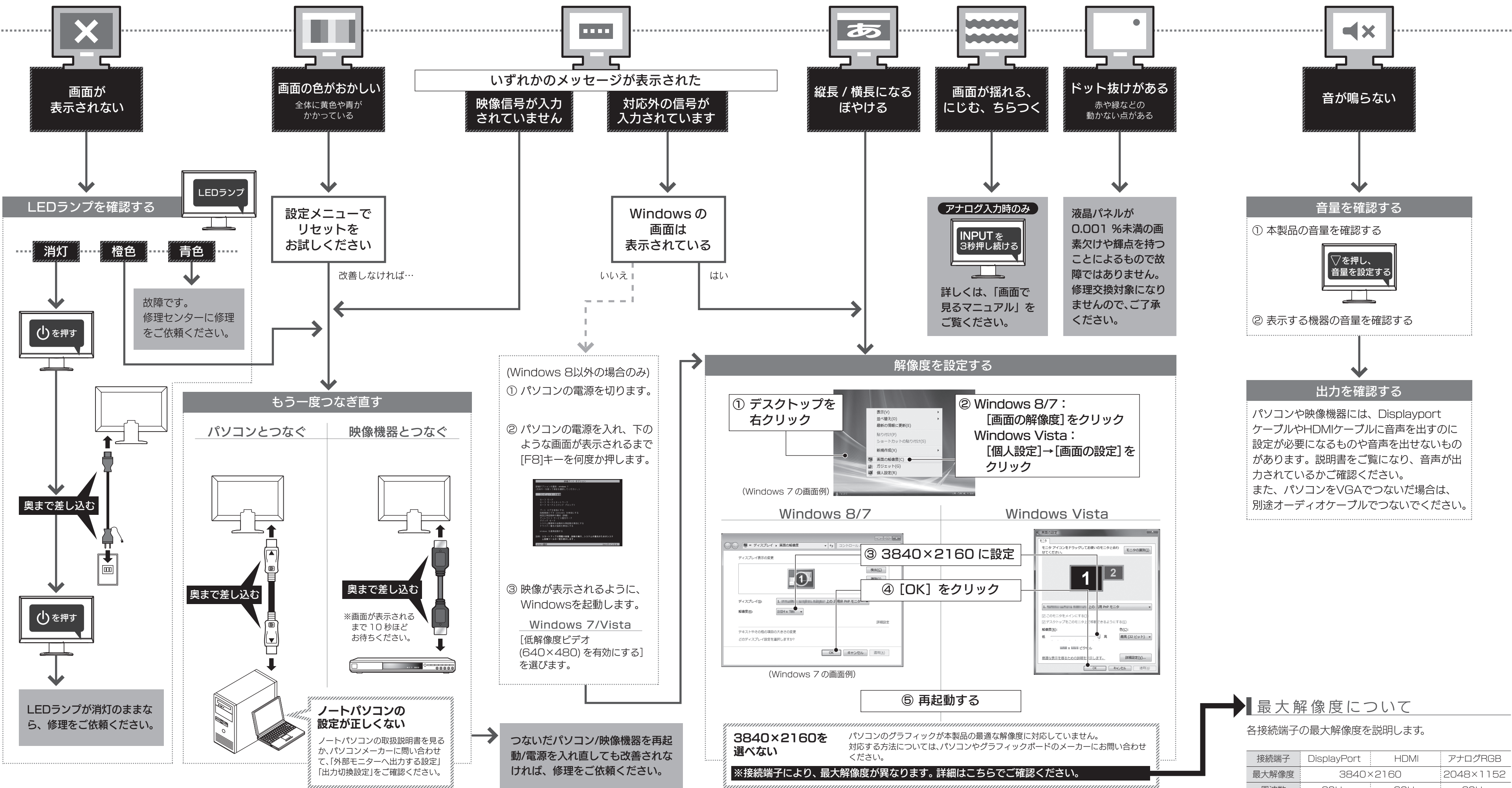
裏面の「ハードウェア保証規定」をご確認の上、☆印の箇所に書きで明確にご記入ください。
記入漏れがありますと、保証期間内でも無料修理が受けられませんか。ご注意ください。
販売店様は販売店でご記入いただくものです。記入がない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。
また、本書は再発行いたしませんので紛失しない様大切に保管してください。

I-O DATA

株式会社 アイ・オー・データ機器

修理の際は、保証書を切り取り製品に同梱するか、本書を製品と一緒に送付してください。

困ったときには



液晶ディスプレイの回収・リサイクル

弊社では製品のリサイクルの容易さや電力消費の抑制など環境負荷を軽減する製品開発を進めています。
液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルにご協力をお願いいたします。

法人のお客様は

弊社では、法人のお客様がご不要になった弊社製液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルのご案内や料金のお見積りをおこなっております。
詳細は、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口
http://www.iodata.jp/recycle_h/

ご家庭でお使いのお客様は

弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で排出される弊社製液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。
回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。この取り組みを通じて、弊社はユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。弊社が無料で回収・再資源化いたします。お申し込みについては、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口
http://www.iodata.jp/recycle_k/

アイオー・セーフティ・サービスのご案内

万一の故障時にも安心してご利用いただく為の有償サービスです。
優先電話（フリーダイヤル）受付や、故障時のスムーズな代品交換等、各種メニューを取り揃えております。
詳細は下記弊社ホームページをご参照ください。

<http://www.iodata.jp/iss/>

※本製品ご購入日から60日以内にお申し込みください。

アフターサービス

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせ

お問い合わせいただく前に、以下をご確認ください

- ？ 本書の【困ったときには】を参照
- 📖 本書表面の説明を参考に、『画面で見るマニュアル』を参照
- 🌐 弊社サポートページのQ&Aを参照
→ <http://www.iodata.jp/support/>

それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話：050-3116-3019
※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日（祝祭日をのぞく）
FAX：076-260-3360
インターネット：<http://www.iodata.jp/support/>

＜ご用意いただく情報＞

製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OSなど）

【商標について】

- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft、Windows および Windows Vista は、米国または他国における Microsoft Corporation の登録商標です。
- Windows 8、7、Vista は、それぞれ Microsoft、Windows 8、Windows 7、Windows Vista operating system の略称として表記しています。
- Apple、Macintosh は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標または登録商標です。
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- DisplayPort は、Video Electronics Standards Association の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- MHL、MHL ロゴおよび、Mobile High-definition Link は MHL、LLC の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容 取扱い説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等に記した正常な使用状態で故障した場合、ハードウェア保証書をご提供いただく前よりここに記載された期間内においては、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。	4 修理 1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品とご購入日等の必要事項が記載されたハードウェア保証書を弊社へお持ち込みください。本製品を送付する場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。 2) 弊社の責任は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いません。 3) 本製品がハードディスク・メモリ・カード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもく場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしません。また、重要データにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。 4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。
2 保証対象 保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品、消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。	5 免責 1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀滅・消失等については、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。 2) 弊社に故障または運送中の事故がある場合を除き、本製品に起因する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。 3) 本製品に隠れた故障があった場合は、この保証の規定に関わらず、弊社は無償にて当該保証を修理し、または保証対象となる製品または同等品に交換いたしますが、当該保証に基づく損害賠償責任を負いません。
3 保証対象外 以下の場合には保証の対象とはなりません。 1) 保証書に記載されたご購入日から保証期間が経過した場合 2) 修理ご依頼の際、ハードウェア保証書の提示がなかった場合 3) ハードウェア保証書の所定事項（型番、お名前、ご購入日等）（但し、ご購入日欄については、保証期間が無期限の製品を除きます。）が未記入の場合または文字が書き換えられた場合 4) 火災、地震、水害、落雷、ガス漏、爆発およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事象による故障もしくは損傷の場合 5) お買い上げ後の搬送、移動時の落下・衝撃等お取り扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合 6) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合 7) 取扱説明書等に記載の使用法または注意書き等に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷の場合 8) 合理的な使用法に反するお取り扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合 9) 弊社以外で改造、調整、部品交換等を行った場合 10) 弊社が寿命に達したと判断した場合 11) 保証期間が無期限の製品において、最初に導入した装置以外で使用了場合 12) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合	6 保証有効範囲 弊社は、日本国内のみにおいてハードウェア保証書または本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外での使用につきましては、弊社にはいかなる保証も致しません。Our company provides the service under this warranty only in Japan.